

徳島県警察本部

普通会計決算認定特別委員会説明資料

平成25年度決算

目次

I	平成25年度警察本部主要施策の成果の概要	1
II	主要事業の内容及び成果	3
III	歳入歳出決算額	4
1	一般会計決算額	4
(1)	歳入決算額	4
(2)	歳出決算額	4

I 平成25年度警察本部主要施策の成果の概要

第1章 身近な犯罪の抑止と安全・安心の確保

平成15年から平成24年まで街頭犯罪及び侵入犯罪を推進し、同年中止するたために刑法に規定された総合対策を推進し、平成25年8月18件で、警告や逮捕に向けたイニシアチブを強化した。同年以下に確実に対応するため、被害者と被害者を同様に保護は警察が実施し、被害者に対する支援活動、被害者に対する情報発信に対する対応等に力を入れ、被害者に対する支援活動を実施した。また、被害者に対する情報発信に対する対応等に力を入れ、被害者に対する支援活動を実施した。

第二章 第二節 撫養の徹底検査等の犯罪要重

平成25年中、阿南市における殺人事件をはじめ、コンビニエンスストアや焼肉店に対する強盗事件など、24人を重犯を41件認知したが、徹底した初動捜査、科学捜査等により36件（検挙率87.8%）、暴力団対策では、生活保護費不正受給事件や公共工事による暴力団排除活動を積極的に実施した。反響が大きな構造的不正事件を検挙した。暴力団による官製談合事件には、暴力団による暴行事件や自治体等による暴力団による暴力事件など、社会的に支援したい事件に対し、官製談合事件をめぐる暴力団による暴力事件などを積極的に取り組む方針とした。

交通事故の抑止 第3章

県警察では、「死一たまを年回上回る」事故が強化され、死亡者数は減少した。これは連携実施指導平成25年回を終了した結果である。また、交通事故死者数は、昭和35年以降最少となり、人身事故発生件数は4,800件と、ピークであった平成16年から4年続いた。

第4 災害、テロ等緊急事態への対処の強化

発生が危惧されている南海トラフ地震に対しでは、最新の被害想定を勘案し、災害警備計画を見直すとともに防とに、初動対応訓練、装備強化等の連携訓練等を繰り返した。また、救出・救助・緊急事態への対処能力の向上に努めた。

第5 現場執行力と警察活動基盤の強化

県警察では、「精強な第一線警察構構築のための総合プラン」に基づき、実戦的訓練、ベテラン職員による伝承教養徹底、若手の早談によるたるたる取締りを行った。また、警官の組織改編等を行った。

II 主要事業の内容及び成果

事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
徳島東警察署庁舎整備調査事業	徳島東警察署庁舎の老朽・狭隘化の解消と耐震化を図るため、庁舎建て替え に向けて先進県を視察した。 (728)
暴力団排除活動支援事業	暴対法改正により、徳島県暴力追放県民センターが住民からの委託を受け、 自ら暴力団事務所の使用を止めることが出来るようになつた。組織事務所を撤去させる等を よめ、指定暴力団への相談、緊急通報装置の整備装置の整め請求を たため、証拠資料採取資機材の借用、弁護士への相談、緊急通報装置の整備装置の整め請求を た推進した。その結果、平成25年5月末、同暴力団に事務所を完全撤去させた。 (876)
警察施設整備事業	南海トラフの巨大地震等に備え、警察本部庁舎の防災機能強化を実施すると ともに、板野警察署の耐震改修工事を行うなど、防災対策を推進した。 とともに、老朽・狭隘・防災の著しい警察施設・設備の改修を図るため、徳島警察署 多良町駐在所を建て替え、地域の安全センターとしての基盤整備を促進し た。 (420, 718)
自動車運転免許センター等整備事業	旧運転免許センターの老朽・狭隘化と耐震化の必要性に対応するため、既存 ストックを活用し、同センターを旧空港ターミナルへ移転整備するとともに に、大規模震災時における応援部隊の防災活動拠点とするなど、県民の安全と 安心を確保するため、新運転免許センターの改修工事を行つた。 (1, 262, 062)
交通安全施設整備事業	新設道路等について、道路管理者と連携の上、効果的な交通安全施設等の整 備充実を行つたとともに、道路交通情報の収集・提供のための交通管制システムの整 備充実を推進した。 また、信号灯器のLED化の推進を始め、道路標識及び標示の更新を行い、 交通の安全と円滑化を図つた。 (539, 735)

III 嶓入歳出決算額

1 一般会計決算額

(1) 嶓入決算額

区分	予算現額	調定期額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予収入額と 予算現額と の比率	現額と 予算額と の比率
警察本部	3,342,011,000	3,313,117,581	3,310,891,435	171,000	2,055,146	△31,119,565	

(2) 嶓出決算額

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不費用額	予支出額と 予算現額と の比率	現額と 予算額と の比率
警察本部	21,858,323,055	21,570,008,686	19,117,000	269,197,369	288,314,369	

(単位：円)

(単位：円)

